

# 就活サポート



さまざまな進路選択が可能な現代。変化の激しいこの時代に、人生初の「就職」に向けて動き出す我が子へ親としてどのようなサポートができるのか、一緒に考えてみましょう。

## 金銭面

リクルートスーツやカバン、靴などのほか、渡航費・交通費、出先での飲食代など意外な出費も。

たとえば…

- 1～2年生といった低学年のうちから、アルバイト代を貯金しておくよう促す  
学生のうちにはつい目先の出費を優先させがち。時々「いくら貯まった？」とリマインドすることも大切です。  
短期貯金目標を意識させることで「消費・投資・浪費」の感覚を養う、金銭教育にもなります。
- 子どもを支援できるよう、親自身が蓄えておく  
県外就職や県外・海外インターンシップを希望する子の場合、高額出費も予想されます。



## 経験

就職活動では日々初対面の大人と会って話します。幼いうちから慣れておけるといいですね。

たとえば…

- 家族以外の大人と話すことに慣れる  
親の友人、知人と接することで、世の中には、様々な人、様々な職業があることを体感できます。
- 「かわいい子には旅をさせよ」  
親の目の届かないところに行くのは心配もありますね…でも、そこで出会った人々、遭遇した場面が我が子の成長になります。「自分で何とかできた！」と子どもの自信を育むことにもつながります。
- 親子で一緒に！  
「親に連れられて仕方なく行った海のゴミ拾いのボランティア活動で社会問題に関心を持つようになった」など、子どもが社会とつながるきっかけは身近なところにあります。  
親が子どもに合わせ過ぎることなく、親の世界に子どもを巻き込むことも子どもの世界を広げます。



## 心理面

緊張の連続でもある就職活動…「親のひと言に救われた」「気合いが入った」の声、多数！

たとえば…

- 我が子の表情をよく観察する  
就職活動は、人生初体験の連続です。  
「疲れた顔してるな」「イキイキと輝いてるな」「緊張しているようだな」  
など日々変化する表情を見て、元気の出る声掛けをしてあげてください。
- 言葉を交わさずとも…  
我が子の好きな夕食メニューでねぎらったり、合説会場への送迎、一緒にウォーキングなど  
リラックスできる関わり、「親は自分のことをちゃんと見てくれてるな」と感じられる関わりで支えましょう。



上記のほかにも、親が我が子にしてあげられるサポートはたくさんあります！保護者向け講演会で学んでみませんか？

保護者向け講演会  
子どもの就職のために  
今、親ができること

オンライン

参加無料

詳しくは[こちら](#)

2024年 2月10日(土) 13:30～15:00 開催！